

(2) 要保護及び準要保護児童生徒援助費

補助金（学校給食費）

学校給食法第7条第2項第1号及び第2号の規定に基づく補助金の交付状況は、次のとおりである。

対象児童生徒数			設置者が保護者に援助した額 円	補助金 確定額 円
区分	小学校	中学校		
完全給食	人 3,675	人 2,607	267,776,706	104,817,750
補給給食	4	0	168,000	44,250
ミルク給食	31	233	1,750,970	776,000
計	3,710	2,840	269,695,676	105,638,000

(3) 高等学校定時制及通信教育振興奨励費

補助金（夜食費）

「高等学校定時制及通信教育振興奨励費補助金交付要綱」第1条の規定に基づく補助金の交付状況は、次のとおりである。

学校数	生徒数(延べ)	国庫補助金額	備考
校 10	人 155,314	千円 3,835	1人1食当たり 74円10銭

第6節 第32回東北学校保健大会・第21回福島県学校体育、保健・安全、給食研究大会

東北及び県内各地から関係者約1,270名の参加を得て盛大に開催された。

1 大会主題

「自ら進んで健康で安全な生活のできる幼児・児童・生徒の育成を目指して」

2 期 日

平成9年8月21日(木)～22日(金)

3 会 場

- 全体会（開会式、表彰式、特別講演、シンポジウム）
郡山ユラックス熱海
- 分科会
第1～5分科会：磐梯グランドホテル

4 参加対象

- (1) 小学校、中学校、高等学校、盲学校、聾学校、養護学校及び幼稚園の教職員
- (2) 学校栄養職員、学校給食調理員
- (3) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師
- (4) 市町村教育委員会関係者
- (5) その他関係者

5 内 容

- (1) 特別講演
演 題 「21世紀を目指した健康教育の在り方」
講 師 日本体育大学教授 吉 田 螢一郎
- (2) シンポジウム
主 題 「健康で安全な生活を送ることのできる子供の育成を目指して」
コーディネーター 一橋大学教授 藤 田 和 也
- (3) 分 科 会
 - 保健・安全部門（健康教育、学校保健、学校安全）
 - 給 食 部 門（学校給食）
 - 体 育 部 門（学校体育）
- (4) 表 彰
開会式に引き続き各関係団体が行った。

第7節 生涯スポーツ・競技スポーツ

1 社会教育主事（スポーツ担当） の市町村派遣

派遣社会教育主事（スポーツ担当）の制度は、昭和50年度から文部省と県が、市町村の求めに応じて派遣する社会教育主事のうち、地域社会における体育・スポーツの振興に関する事項を専門的に担当する者の給与費を補助し、市町村社会体育行政組織の整備充実を図り、体育・スポーツ行政及び指導体制の確立を促進しようとするものである。

平成5年度以降の派遣者は、次のとおりである。